



## ◇第70回卒業証書授与式



その後、在校生を代表して尾崎紅羽さんが送辞を、卒業生を代表して宮崎理央さんが感謝の気持ちを込めて答辞を述べました。

まさかの暴風警報により順延となった3月2日（金）は却って引き締まった良い天気となり、第70回卒業証書授与式を執り行うにふさわしいと感じられる好日でした。

吹奏楽部による入場演奏で始まった今年度の卒業式も、多くの御来賓や保護者の方々から祝福いただき、普通科233名、自然科学科77名が「自由の学園」を巣立ちました。

式辞で、中山校長は、後漢書の「疾風に勁草を知る」という言葉が東日本大震災後にしばしば引用されることを挙げて、日本人がこの言葉を語り継ぎ、これを胸に苦難を乗り越えてきたことに感慨を覚えると語り、今後ますます将来の予測が難しい社会となるが、勁草であろうとする気持ちを失わないでほしいとエールを送りました。



## ◇主権者教育〈講演と模擬投票〉



年もしくは再来年に得る選挙権について考える機会となりました。

3月9日（金）の3～4限に、体育館で1・2年生が主権者教育講演を聴きました。

始めに選挙制度に関する講義を聴き、立候補者役の教員2名の演説を聴いてから、投票の仕方についてのレクチャーを受けて、模擬投票に臨みました。

あらかじめ配布され記名していた入場券を持ってクラス別に分かれた受付所を通り、手渡された投票用紙に候補者名を書き、投票箱へ入れるという一連の流れを模擬的に体験しながら、来年もしくは再来年に得る選挙権について考える機会となりました。



## ◇社会人講師（21名）による進路講話

3月16日（金）の5・6限、1・2年生を対象とした「社会人講師による進路講話」を開催しました。下記の各種職業に従事している本校卒業生21名の方々に分科会の講師となっていただき、高校時代にどんなことを考えどんな道を進んで今の仕事に就いたのか、社会人・職業人としての厳しさや仕事のやり甲斐等々について経験に基づき語っていただきました。

— 講師職業 — [ 医師／看護師／薬剤師／技術職／弁護士／中学校教諭／新聞記者／旅行業務／パティシエ／農業経営／幼稚園教諭・保育士／精神健康福祉士／建築設計士／警察官／営業職／パイロット／公務員／出版社勤務／テレビ局プロデューサー／シンクタンクアナリスト／銀行員 ]



## 当面の予定行事等

- ・ 4月 4日（水） 退任・離任式／新クラス発表／副教材販売
- ・ 4月 6日（金） 入学式
- ・ 4月 9日（月） 着任式・始業式／英数国等テスト／キャプテン会議
- ・ 4月10日（火） 1年スタディーサポート、2・3年各種テスト